

NEWS RELEASE



2022年5月9日
いずみライフデザイナーズ株式会社

「お金の健康診断」を活用した新たな顧客接点構築に関する 実証実験開始のお知らせ

いずみライフデザイナーズ株式会社(代表取締役社長 塚本 健太郎)は、2022年5月1日(日)より、親会社である住友生命保険相互会社(本社:大阪府大阪市、取締役代表執行役社長:高田 幸徳)と連携を行い、株式会社400F(フォーハンドレッド・エフ、本社:東京都中央区、代表取締役社長:中村 仁、以下「400F」)が運営するお金の相談マッチングプラットフォーム「お金の健康診断」を活用した新たな顧客接点構築に関する実証実験を開始いたします。

新型コロナウイルスの感染拡大やデジタル技術の浸透によりお客さまの行動様式が変化してきており、これまでのような店舗でのリアルな面談以外にも、チャットやオンライン面談などのデジタルを活用したコミュニケーションのニーズが高まってきております。

このような環境変化も踏まえ、ユーザーとお金の専門家をオンライン上でマッチングして、そのままチャットやオンライン面談でお金の悩みを解決できるプラットフォームの活用に取り組むものです。

具体的には当社の担当者がお金の健康診断を活用して、ライフプランや保険に関してニーズがあるユーザーの対応をチャットやオンライン面談などを通して実施いたします。

400Fがこれまで実施してきた営業DX支援の知見から、オンラインを活用した様々な営業ノウハウ等も得ながら、お客さま本位の業務運営に資する取組みを推進してまいります。

「お金の健康診断」について(400F、本件プレスリリースより)

スマホから居住地や年齢、年収、家族構成などの質問に答えるだけで、同地域・同年代の人と比較し、ユーザーの家計状況を診断。自分と似たユーザーと貯金額や投資額を比較して傾向などを受け取ることができます。

その後、診断結果をもとにFP(ファイナンシャルプランナー)やIFA(金融商品仲介業者)等のお金に関する専門家からアドバイスコメントが届き、ユーザーはチャットで気軽に無料相談することができます。

2020年7月に株式会社お金のデザインよりMBOを実施後、『お金の健康診断』サービスは、登録プランナー数700名超、登録ユーザー数5万人超(2021年12月31日時点)の「お金の悩みを出会いによって解決する」マッチングプラットフォームとなっており、登録プランナー数は約4.5倍、登録ユーザー数は約3倍と短期間で急成長を遂げています。

